

勤怠管理サービス（就業奉行10）		
会社情報登録	管理可能領域数	最大9,999
	データ複数年保持	無制限
	会社コード	英数10桁
	会社名1	60文字
	会社名2	40文字
	会社名カナ	60文字
	郵便番号	数字10桁
	住所1～2	60文字
	住所カナ	60文字
	電話番号	英数20桁
	FAX番号	英数20桁
	代表者名	30文字
	代表者カナ	30文字
	代表者役職名	30文字
会社運用設定	暦表示	和暦or西暦
部門	部門登録可能件数	（推奨）スタンドアロン版：300部門 ネットワーク版：500部門
	部門コード	英数カナ1～15桁
	部門名称	40文字
社員/担当者	社員/担当者登録可能件数	（推奨）スタンドアロン版：300名 ネットワーク版：500名
	社員/担当者コード	英数カナ4～10桁
	社員/担当者名	30文字

勤怠管理サービスの運用には、利用者環境と管理者環境の両方が必要となります。
ご確認ください。

利用者環境

PC 動作環境	
項目	内容
日本語OS <※1>	<Windows> Windows 10 Windows 8.1 Windows 7 (Service Pack 1 以降) <Mac> OS X 10.10 以降
対応ブラウザ <※2>	<Windows> Internet Explorer 11 Microsoft Edge Chrome <Mac> Safari 8 以降 Chrome
インターネット 接続回線 <※3>	光回線を推奨<※4>
周辺機器等	上記OSに対応した、ディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム
解像度	横 1366 × 縦 768 以上を推奨

スマートフォン/タブレット 動作環境	
項目	内容
日本語OS <※1>	<iPhone/iPad> <※5> iOS 7 以降 <Android> <※5> Android 4.1以降
対応ブラウザ <※2>	<iPhone/iPad> 標準ブラウザ (Safari) Chrome <Android> Android 4.1 以降に搭載されている標準ブラウザ Chrome
スマートフォンまたはタブレットでは、以下のメニューを利用できます。	
Myタイムレコーダー・勤務実績照会・各種申告書（勤務実績申請を除く）・承認処理	

- ※1: 快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサ、並びにより多くのメモリを搭載したコンピューターでのご利用をおすすめします。より安全にご利用いただくため、最新のOSでのご利用をおすすめします。また、こまめにアップデートをしていただくことをおすすめします。より安全にご利用いただくため、ウィルス対策ソフトを導入し、定義ファイルを最新に保つことをおすすめします。
- ※2: より安全にご利用いただくため、よりセキュアな最新ブラウザでのご利用をおすすめします。また、こまめにアップデートしていただくことをおすすめします。CookieおよびJavaScriptを有効にしておく必要があります。
- ※3: SSL 128ビットが利用可能な環境が必要です。ファイアウォールが有効な環境では、アウトバウンド（外向け）に対してTCP 443番ポートで通信できる必要があります。プロキシサーバーをご利用の環境では、当サービスへの接続を許可するようにプロキシサーバーを構成する必要があります。
- ※4: 十分なパフォーマンスを確保するために、より高速な回線をご用意いただくことをおすすめします。
- ※5: 特定のメーカー、機種ごとの動作確認は実施しておりません。

<その他の注意事項>

スマートフォンで、ドメイン指定受信や本文にURLがあるメールの受信拒否など迷惑メール対策をしている方は、当サービスからのメールを受信できません。必ず、弊社ドメイン「@obc.jp」を指定受信設定してください。

※設定方法については、各携帯会社のサイト等でご確認ください。

<共有パソコンで打刻する場合の制限事項>

スタンバイモード・休止モード・スリープモードには対応していません。

勤怠管理サービスに同梱されている就業奉行を使用するためには、以下の機器が必要です。

PC 1 台でご利用の場合 <スタンドアロン>	
項目	内容
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 10 ・ Windows 8.1 ・ Windows 7 (Service Pack 1 以降) ※各日本語OSの64ビット版(x64)、32ビット版(x86)に対応しています。 ※Windows RTには対応していません。
対応機種	プロセッサ： インテル Pentium 4 3GHz以上(推奨：インテル Core 2 Duo 2GHz 以上) または同等の互換プロセッサ メモリ： 1GB 以上 (推奨：2GB以上)
データベース	SQL Server 2014 (Service Pack 1 以降) ※SQL Server 2014 の32ビット版(x86)に対応しています。 ※対応エディションは、Express Edition です。 ※本製品では、SQL Server 2014 Express Edition をセットアップすることができます。 ※1データベース領域として、最大10GBまで使用できます。 ※本製品のデータベースとして、SQL Server 2014 の上位エディションを使用される場合は、SQL Server の1クライアントライセンスが消費されますのでご注意ください。 ※SQL Server 2014 (Service Pack 1) を使用される場合は、SQL Server 2014 (Service Pack 1) 用の「累積的な更新プログラムパッケージ 2 (CU2)」を適用する必要があります。
必要なソフトウェア	.NET Framework 4.5.2 以降 ※上記のソフトウェアがセットアップされていない場合は、本製品を正常にセットアップできません。 ※本製品のプログラムDVD内に、.NET Framework 4.5.2が収録されています。セットアップされていない場合は、本製品のセットアップ時に自動的にセットアップが開始されます。
ハードディスク	1.4GB以上必要(データは除く)
ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブが必要
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨
周辺機器等	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム
プリンター	奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。 ※『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 【レーザープリンター】 ※B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。 【ドットプリンター】 ※専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・ プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ・ OSの設定で、「プリントサーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ・ 「トラクタフィード」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター 【インクジェットプリンター】 ※プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。

【ご注意】

- ・快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサを搭載したコンピューター、並びにより多くのメモリ搭載をおすすめします。
- ・奉行 i メニューを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ・本製品には、上記のOSは含まれていません。
- ・必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
- ・SQL Server および弊社アプリケーション使用領域(バックアップ含む)は、圧縮フォルダーでの運用をサポートしていません。
- ・セットアップは、管理者グループのメンバーで行う必要があります。
- ・スタンバイモード・休止モード・スリープモードには対応していません。
- ・Microsoft Office と連携する機能を利用するには、Microsoft Office 2007 以上が必要です。
- ・Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。

【OMSS の注意事項】

- ※プログラム自動ダウンロード、各クラウドサービスを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※Excel連携機能のピボットグラフ出力を利用するには、Microsoft Excel 2010 以上が必要です。
- ※SharePoint Onlineへアップロードするには、SharePoint Onlineのアカウントが必要です。
- ※PDFファイルを参照するには、Adobe Reader が必要です。

【Windows 10 Windows 8.1】

- セットアップにはインターネット環境が必要です。
- マルチタッチ対応ディスプレイ上での、タッチ操作によるスクロール、ズームに対応しています。

【商標など】

- ※Microsoft、Windows、SQL Server、Internet Explorer、Excel、Outlook、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。
- ※インテル、Pentium、インテル Coreは、米国およびその他の国における、Intel Corporation またはその子会社の登録商標または商標です。
- ※Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。
- ※記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。

複数のPCでご利用の場合 <ネットワーク対応版(サーバー環境)>		自社環境 (オンプレミス) でご利用の場合
項目	内容	
OS	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Server 2019 ・ Windows Server 2016 ・ Windows Server 2012 R2 ・ Windows Server 2012 ・ Windows Server 2008 R2 (Service Pack 1 以降) ・ Windows Server 2008 (Service Pack 2 以降) ※各日本語OSの64ビット版(x64)、32ビット版(x86)に対応しています。	
対応機種	プロセッサ : インテル Core 2 Duo 2GHz以上(推奨 : インテル Xeon 5300番台 以上) または同等の互換プロセッサ メモリ : 1.5GB 以上(推奨 : 4GB以上) (Windows Server 2016 の場合) 2GB 以上(推奨 : 4GB以上)	
データベース	<ul style="list-style-type: none"> ・ SQL Server 2014 (Service Pack 1 以降) ・ SQL Server 2014の64ビット版(x64)、32ビット版(x86)に対応しています ・ 対応エディションは、Enterprise Edition、Standard Edition です。 ・ SQL Server 2014 (Service Pack 1) を使用される場合は、SQL Server 2014 (Service Pack 1) 用の「累積的な更新プログラム パッケージ 2 (CU2)」を適用する必要があります。 	
必要なソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ .NET Framework 4.5.2 以降 ・ .NET Framework 3.5 (Service Pack 1) ・ 上記のソフトウェアがセットアップされていない場合は、本製品を正常にセットアップできません。 ※本製品の環境構築DVD内に、.NET Framework 4.5.2、.NET Framework 3.5 (Service Pack 1) が収録されています。セットアップされていない場合は、SQL Serverのセットアップ時に自動的にセットアップが開始されます。 ※ .NET Framework 3.5 (Service Pack 1) は、SQL Server 2014 をセットアップするために必要です。 ※Windows Server 2019、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 において、.NET Framework 3.5 (Service Pack 1) をセットアップするには、インターネット接続環境が必要です。 	
ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブが必要	
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨	
周辺機器等	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム	
プリンター	奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。 ※『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 【レーザープリンター】 ※B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。 【ドットプリンター】 ※専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 ・15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ※OSの設定で「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ※「トラクタフィード」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター 【インクジェットプリンター】 ※プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは弊社までお問い合わせください。	

【ご注意】

- ※ 快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサを搭載したコンピューター、並びにより多くのメモリ搭載をおすすめします。
- ※ 奉行 i メニューを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※ 本製品には、上記のOSは含まれていません。
- ※ 必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
- ※ with SQL Server 製品と同梱されている「SQL Server 2014」は「ランタイム-制限使用ソフトウェア」です。したがって、新しいアプリケーション、データベースまたはテーブルなどの開発には使用できません。
- しかし、既存のテーブルに抽出条件や集計などを実行するツールとしては使用できます。
- ※ with SQL Server 製品のみ「SQL Server 2014」が同梱されています。
- ※ 別途ご用意された「SQL Server 2014」を使用する場合は、同梱のセットアップマニュアルの手順にしたがって、セットアップしてください。
- ※ SQL Server および弊社アプリケーション使用領域 (バックアップ含む) は、圧縮フォルダーでの運用をサポートしていません。
- ※ セットアップは、管理者グループのメンバーで行う必要があります。
- ※ スタンバイモード・休止モード・スリープモードには対応していません。
- ※ WAN環境の場合は、弊社までお問い合わせください。
- ※ Microsoft Office と連携する機能を利用するには、Microsoft Office 2007 以上が必要です。
- ※ Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。

【カスタマイズに関するご注意】

奉行 i 10 新ERPをカスタマイズされる場合は、弊社製品であらかじめ用意しているデータのテーブルへの行 (レコード) の追加、更新、削除、および制約の追加を行った場合の動作保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

【OMSS の注意事項】

- ※プログラム自動ダウンロード、各クラウドサービスを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※Excel連携機能のピボットグラフ出力を利用するには、Microsoft Excel 2010 以上が必要です。
- ※ SharePoint Onlineへアップロードするには、SharePoint Onlineのアカウントが必要です。
- ※ PDFファイルを参照するには、Adobe Reader が必要です。

【Windows Server 2019、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012】

セットアップにはインターネット環境が必要です。

複数のPCでご利用の場合<ネットワーク対応版 (クライアント環境)>		自社環境 (オンプレミス) でご利用の場合
項目	内容	
OS	Windows 10 Windows 8.1 Windows 7 (Service Pack 1 以降) ※各日本語OSの64ビット版(x64)、32ビット版(x86) に対応しています。 ※Windows RTには対応していません。	
対応機種	プロセッサ： インテル Pentium 4 3GHz以上(推奨：インテル Core 2 Duo 2GHz 以上) または同等の互換プロセッサ メモリ： 1GB 以上 (推奨：2GB以上)	
必要なソフトウェア	.NET Framework 4.5.2 以降 ※上記のソフトウェアがセットアップされていない場合は、本製品を正常にセットアップできません ※本製品のプログラムDVD内に、.NET Framework 4.5.2 が収録されています。 セットアップされていない場合は、こちらをご利用ください。	
ディスクドライブ	DVD-ROM ドライブが必要	
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨	
周辺機器等	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・プリンター・日本語変換システム ※プリンターに関しては、下記の「プリンター」欄をご参照ください。	
プリンター	<p>奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。</p> <p>※『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。</p> <p>【レーザープリンター】 ※B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。</p> <p>【ドットプリンター】 ※専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。 ・15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター ・プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター ※OSの設定で、「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター ※「トラクタフィーダ」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター</p> <p>【インクジェットプリンター】 ※プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。</p>	

【ご注意】

- ※快適にご利用いただくために、より高スペックのプロセッサを搭載したコンピューター、並びにより多くのメモリ搭載をおすすめします。
- ※奉行 i メニューを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※本製品には、上記のOSは含まれていません。
- ※必要メモリ容量、ハードディスク容量は、システム環境によって異なる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
- ※SQL Server および弊社アプリケーション使用領域 (バックアップ含む) は、圧縮フォルダーでの運用をサポートしていません。
- ※セットアップは、管理者グループのメンバーで行う必要があります。
- ※スタンバイモード・休止モード・スリープモードには対応していません。
- ※WAN環境の場合は、弊社までお問い合わせください。
- ※Microsoft Office と連携する機能を利用するには、Microsoft Office 2007 以上が必要です。
- ※Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。

【カスタマイズに関するご注意】

奉行 i 10 新ERPをカスタマイズされる場合は、弊社製品であらかじめ用意しているデータのテーブルへの行 (レコード) の追加、更新、削除、および制約の追加を行った場合の動作保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

【OMSS の注意事項】

- ※プログラム自動ダウンロード、各クラウドサービスを利用するには、インターネット接続環境が必要です。
- ※Excel連携機能のピボットグラフ出力を利用するには、Microsoft Excel 2010 以上が必要です。
- ※SharePoint Onlineへアップロードするには、SharePoint Onlineのアカウントが必要です。
- ※PDFファイルを参照するには、Adobe Reader が必要です。

【Windows 10、Windows 8.1】

マルチタッチ対応ディスプレイ上での、タッチ操作によるスクロール、ズームに対応しています。

クラウドサーバーの必要システム環境		クラウド環境でご利用の場合
項目	内容	
奉行製品の同時利用者数	10名まで	11~20名まで ※上記よりも同時利用者数が多い場合は、弊社までお問い合わせください。
プロセッサ	2コア以上	4コア以上
メモリ	4GB以上	8GB以上
ハードディスク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1製品あたり：4GB以上（データは除く） ・ SQL Server 2014：6GB以上 ※ SQL Serverのセットアップ時には、上記以外に一時的に別途10GBが必要です。 ※ 別途OSで利用する容量を確保しておいてください。 	
OS	Windows Server 2019（日本語版） Windows Server 2016（日本語版） Windows Server 2012 R2（日本語版） Windows Server 2008 R2（日本語版）	
通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモートデスクトッププロトコル（以下、RDP） 標準ポート：TCP 3389（インバウンド） ・ HTTP/HTTPS （Windows Server 2019 / Windows Server 2016 / Windows Server 2012 R2 の場合） インバウンド・アウトバウンド （Windows Server 2008 R2 の場合） アウトバウンド ※ VPN環境等の場合は、条件が異なります。 	
必要なソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ Internet Explorer 11 ・ .NET Framework 4.5.2 以降 ・ .NET Framework 3.5（Service Pack 1） ※ 上記のソフトウェアがセットアップされていない場合は、本製品を正常にセットアップできません。 	
データベースシステム	SQL Server 2014（Service Pack 1 以降） Standard Edition/Enterprise Edition ※SQL Server 2014（Service Pack 1）を使用される場合は、SQL Server 2014（Service Pack 1）用の「累積的な更新プログラムパッケージ 2（CU2）」を適用する必要があります。	
リモートデスクトップサービス	（Windows Server 2019/Windows Server 2016 / Windows Server 2012 R2 の場合） Remote Desktop Service / Remote App / RD Web ※パブリッククラウドサービス環境にドメイン（Active Directory）が必要です。 ※リモートデスクトップ Web アクセス（RD Web）を利用するために、Internet Information Services 8.5 以降が必要です。 （Windows Server 2008 R2 の場合） Remote Desktop Service / Remote App	

【ご注意】

- 本製品で利用可能な SQL Server およびRDSのライセンスに関しては、以下のライセンスとなります。
- ・ 「ソフトウェア アシュアランス (SA)」によるライセンス モビリティ
 - ・ 「対応パブリッククラウドベンダー」等が提供する「Services Provider License Agreement (SPLA)」
- 上記ライセンスは、「対応パブリッククラウドベンダー」または取扱い会社様よりご購入ください。
- ※ 快適にご利用頂くために、より多くのコア数、メモリ搭載をおすすめします。
 - ※ 「対応パブリッククラウドベンダー」によっては、環境構築時に選択可能なコア数、メモリサイズが異なる場合があります。その際は、お客様の運用状況やデータ量にあわせて選択してください。ご不明な場合は弊社までお問い合わせください。
 - ※ SQL Server および弊社アプリケーション使用領域（バックアップ含む）は、圧縮ファイルでの運用をサポートしていません。
 - ※ Microsoft Office と連携する機能を利用する場合は、パブリッククラウドサービスで許可されているOffice製品（Office 2013/ Office 365）が必要です。詳しくは、「対応パブリッククラウドベンダー」にご確認ください。
 - ※ 奉行製品および奉行オプションでOffice機能を利用する場合は、利用するパブリッククラウドサービスで許可されているOffice製品（Office 2013/ Office 365）が必要です。詳しくは、「対応パブリッククラウドベンダー」にご確認ください。Microsoft Office のストア アプリ版には対応していません。
 - ※ 奉行製品および奉行オプションのメール配信機能を利用する場合は、クラウドサーバーから通信できるメールサーバーが必要です。またパブリッククラウドサービスから外部への接続は、SMTPの通信ポートが許可されている必要があります。
 - ※ PDFファイルをご覧になるには、Adobe Readerが必要です。
 - ※ 『奉行 i 10 新ERP』、『奉行 V ERP10 Advanced Edition』をカスタマイズする場合は、あらかじめ用意しているデータのテーブルへの行（レコード）の追加、更新、削除、および制約の追加を行った場合の動作保証は致しかねます。

クラウド環境〈ユーザーの必要システム環境〉		クラウド環境でご利用の場合
項目	内容	
OS	<ul style="list-style-type: none"> Windows 10 Windows 8.1 Windows 7 	
通信環境	<ul style="list-style-type: none"> 共有100Mbps以上 リモート デスクトップ プロトコル (以下、RDP) 標準ポート : TCP 3389 (アウトバウンド) HTTP/HTTPS (Windows Server 2019 / Windows Server 2016 / Windows Server 2012 R2 の場合) アウトバウンド ※ VPN環境等の場合は、条件が異なります。	
必要なソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer 11 リモート デスクトップ接続 クライアント : Ver.6.1以降 	
解像度	横 1024 × 縦 768 以上を推奨	
周辺機器	上記OSに対応した、本体に接続可能なディスプレイ・マウス・キーボード・プリンター・日本語変換システム ※ プリンターに関しては、下記の「プリンター」欄をご参照ください。	
プリンター	<p>奉行製品により、単票式の専用用紙や連続式の専用用紙を用意しているものがあります。その用紙を使用する場合は、対応するプリンターが異なりますので、ご注意ください。詳しくは、弊社までお問い合わせください。</p> <p>※ 『勘定奉行』で消費税提出資料を印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。 ※ 『申告奉行[法人税・地方税編]』で印刷する場合は、レーザープリンターが必要です。</p> <p>【レーザープリンター】</p> <p>※ B4サイズ以上に対応したプリンターが推奨です。 ※ 専用用紙を使用する場合は、単票式の専用用紙が必要です。 また、奉行製品によっては、B4サイズの単票式の専用用紙を用意している場合があります。その専用用紙を使用する場合は、B4サイズ以上に対応したプリンターが必要です。</p> <p>【ドットプリンター】</p> <p>※ 専用用紙を使用する場合は、連続式の専用用紙が必要です。 ※ 連続式の専用用紙に印刷するには、以下の機能が備わっているプリンターが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 15インチの連続用紙が印刷できるドットプリンター プリンタードライバーまたはOSの設定で、余白の範囲を0.00cmまで指定できるプリンター OSの設定で、「プリント サーバーのプロパティ」に使用する専用用紙のサイズの「新しい用紙」を作成できるプリンター 「トラクタフィーダ」または「プッシュトラクタ」が設定可能なプリンター <p>【インクジェットプリンター】</p> <p>※ プリンターまたはプリンタードライバーによっては、専用用紙に印刷できない場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。</p> <p>【リモート デスクトップ サービス対応】</p> <p>本製品はリモート デスクトップ サービスを利用します。このため本製品で利用するプリンターはリモート デスクトップ サービスに対応したプリンターである必要があります。 プリンターの対応機種は各プリンターメーカーにご確認ください。</p>	

【ご注意】

- ※ スタンバイモード・休止モード・スリープモードには対応していません。
- ※ 本製品で電子申告署名を行うには、別途「電子申告署名ツール」が必要です。(セットアップする際には、.NET Framework 4.5.2 以降 が必要です。)
- ※ 『就業奉行』でタイムレコーダーを利用するには、別途「タイムレコーダ読込ツール for 就業奉行」が必要です。(セットアップする際には、.NET Framework 4.5.2 以降 が必要です。)
- ※ (クラウドサーバーのOSが Windows Server 2012 R2 以降 かつ、ユーザーのOSが Windows 8.1 以降の場合)
 マルチタッチ対応ディスプレイ上での、タッチ操作によるスクロール、ズームに対応しています。

【商標など】

- ※ Microsoft、Windows、Windows Server、SQL Server、Internet Explorer、Office、Office365、AZURE は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。
- ※ その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ※ 記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。